

後期高齢者医療制度のお知らせ

広域計画に関する意見募集について

北海道後期高齢者医療広域連合は、道内179市町村との連携のもと、後期高齢者医療制度を運営している特別地方公共団体です。広域連合では、広域連合と市町村が連携しながら処理する事務について定めた「広域計画」を改正します。この第3次広域計画の改正にあたり、次のとおり広く住民の皆さんからご意見を募集します。

◆募集案件について

- ▶ 募集案件 / 第3次北海道後期高齢者医療広域連合広域計画(改正原案)
- ▶ 募集期間 / 12月6日(金)～令和2年1月6日(月)(必着)

◆公表する資料

- 第3次北海道後期高齢者医療広域連合広域計画(改正原案)
- 第3次北海道後期高齢者医療広域連合広域計画(改正原案)新旧対照表

◆資料及び募集要領の入手方法

意見募集の開始日から、北海道後期高齢者医療広域連合ホームページ(<https://iryokouiki-hokkaido.jp>)に掲載するとともに次の場所で配布しています。

- 北海道後期高齢者医療広域連合(札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館6階)
- 役場健康こども課保険年金係

問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合 ☎ 011-290-5601
役場健康こども課保険年金係 ☎ 482-2935(課直通)

ご利用ください 空き家バンク・人財バンク

町で実施している「空き家バンク制度」「人財バンク制度」を紹介しています。

11月12日現在「空き家バンク」で募集している空き家物件は12件(売買12件)。今月は「登録番号54物件」を紹介します。

「人財バンク」に登録されているのは、個人登録8人、団体登録8団体。今月は、団体登録番号6「弟子屈RC(テシカガレーシングクラブ)」を紹介いたします。

それぞれの詳しい内容は、町公式ホームページに掲載されています。ご覧いただき、ぜひ、ご活用ください。

▶ 空き家バンクホームページ

https://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/kurashi/kurashi_tetsuzuki/sumai_seikatsu/1/1658.html

▶ 人財バンクホームページ

https://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/kurashi/soshikiichiran/kyoikuinkai_shakaikyoikuka/jinzaibank/997.html

空き家バンク



人財バンク



- ▶ 場所 / 鈴蘭4丁目8番31ほか
- ▶ 建物 / 木造平屋建て 4LDK
- ▶ 建築年 / 1975年 (昭和50年)
- ▶ 価格 / 350万円



空き家バンク
登録番号54

- ▶ 氏名 / 弟子屈RC(テシカガレーシングクラブ)
- ▶ 分野 / 学術・文化・芸術・スポーツ 子どもの健全育成
- ▶ PR / 道具を使わず体を鍛えることができる陸上競技は、全てのスポーツの基礎となる「走る」「飛ぶ」「投げる」が凝縮されています。スポーツマンシップを身に着けることも大切にしています。お気軽に体験・見学にお越しください。



人財バンク
団体登録番号6

問い合わせ先 / 空き家バンク / 役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 482-2913(課直通)
人財バンク / 教育委員会社会教育課社会教育係 ☎ 482-2948(課直通)



むとう つばき ひ ちゃん
武藤 月日 ちゃん



まつおか みれい ちゃん
松岡 美怜 ちゃん

ののねんどうワークショップ開催

町主催による川湯地区SOSネットワーク学習会を10月16日、川湯消防署2階講堂で開催しました。

「弟子屈町SOSネットワーク」は、認知症について理解を深め、高齢者が道を間違えて家に帰れない時や、自分がどこにいるのかわからなくなってしまう時に、地域ぐるみで見守りに発見・保護し、その後の生活を見守っていく活動です。この学習会では、活動をよく知り、具体的な対応方法について学びます。

今年度開催の川湯地区は、連合自治会長をはじめ、6つの自治会長のはたらきかけで、26人の方が参加されました。

前半は認知症サポーター養成講座として、認知症とその対応について理解を深め、後半は実際に迷っていきそうな高齢者を見かけた時にどんな対応ができるか、グループワークを中心に話し合いました。

弟子屈警察署 今泉生活安全係長からは、実際に高齢者を保護した時の通報の方法や、どんな時に警察に連絡したら良いかなど、わかりやすく説明していただき、自治会や近親者が知っていると同時に次の場面で配布しています。

北海道後期高齢者医療広域連合(札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館6階)

役場健康こども課保険年金係



迷っていきそうな方への声掛けを实践

どに提供することで、より早期の発見につながることにしても確認しました。

参加者のアンケートには「参加できてよかった」「SOSの認識が変わった。とても大切に、必要性を感じた」「少しでもできる事コツコツとこれからは広めたいと思いました。みんなで」「ロールプレイはわかりやすく実際のイメージがつかやすかった」「町内会に担当者をつくっては？横のつながりも必要」「これからもどんどん学習会をお願いしたい」「認知症の方への声かけを改めて確認できたこと、地域の方がどのように関わって行くのが良いのか：声かけの方法で困っている事がどんなことなのか分かりました」「非常にリアルな通報訓練で参考になりました」「など」の感想が寄せられました。また、見守りの地域づくりについてどう考えますかという問いに「とても必要」と答えた人は81%にのぼり、支え合い・見守り合いの地域づくりへの意識の高まりを感じました。

この学習会は、これから各地域で行っていく予定ですので、ご要望のある自治会へぜひご連絡ください。

□申し込み・問い合わせ先 / 役場福祉課 地域包括支援係 ☎ 482-2921(課直通)まで。

弟子屈町

LINE@

はじめました!



友だち募集中!

@teshikaga

LINEアプリの「友だち追加」から、IDまたはQRコードで検索してください。